

情報解禁日：本件は【8月28日(金)19:00】より情報解禁とさせていただきます。

農業生産者の1年間を通して、愛情を感じるみやぎ生協オリジナルアニメ

『トマトになった男の子』

顔とくらしのみえる産直『めぐみ野』から取れたて一番のオリジナルアニメーションを8月28日(金)より公開

<https://youtu.be/Xi3ilhIPioc>



みやぎ生活協同組合（組合本部：宮城県仙台市）は、『顔とくらしのみえる産直「めぐみ野」』のオリジナルアニメーション『トマトになった男の子』を8月28日(金)より公開致します。

アニメーションでは、ちいさな男の子を主人公に、野菜がどんな風に育てられているか、農家のおじさんが野菜を大切に育てる様子が描かれています。主人公である男の子は、あるとき突然大きらいだったトマトの姿に。トマトになった男の子は野菜畑での体験を通じて、徐々に野菜に対するイメージに変化が…。現実に戻ってからも、農家のおじさんが野菜を大切に作る姿を想い、大きらいだったトマトにも向き合うように。野菜をつくる人と食べる人をつなげる、心温まる動画となっております。

■オリジナルアニメーション『トマトになった男の子』概要

【内容】ふだん食卓に登場する野菜が、どんな風に育てられているかがアニメーションで描かれた動画。アニメーションの中では、主人公であるちいさな少年がひよんなことから野菜畑に迷い込んでしまい、気が付くと大きらいだったトマトの姿に。しかしそこで、野菜たちがどんな風に育てられているかを目の当たりにし次第に男の子の野菜へのイメージにも変化が…。

【映像尺】4分57秒 【公開開始】8月28日(金)19:00～

【YouTube】<https://youtu.be/Xi3ilhIPioc>

【特設サイト】<http://www.miyagi.coop/products/megumino/teaser/>

【注意事項】

○本件に関します情報の露出解禁日は2015年8月28日(金)13:00とさせていただきます。

解禁前の情報露出は一切禁止させていただきます。お取り扱いにはご注意くださいようお願い申し上げます。

みやぎ生協について

みやぎ生協は、1982年に宮城県学校生協と宮城県民生協が合併して誕生しました。以来30年間にわたり、地域の人々の暮らしをよりよくなる活動や、その時々々の社会問題に積極的に関わり、2015年度はメンバー数69万人弱、県内世帯加入率72.1%、供給高1,026億円弱という全国でも有数の規模の生協となりました。

産直への取り組みは、1970年に角田市農協と鶏卵・鶏肉・豚肉の取扱いを始めて以来、食の安全性、宮城県と日本の農・畜・水産業の振興、地域経済の活性化と文化の発展、自然環境の保全に寄与することをめざし、メンバー・生産者とともに産直活動を育ててきました。

『めぐみ野』について

みやぎ生協『めぐみ野』の商品は、共通して次の三つの基準を満たしています。

- ①産地と生産者が明確であること……………（「誰」が「どこ」で作ったかがわかること）
- ②生産方法と手段が明確であること……………（「どのように」作ったかがわかること）
- ③メンバーと生産者の交流がされていること……………（共通の願いの実現）

いまから40年ほど前、メンバー（組合員）のみなさんや、生産者の方々と始めた「顔とくらしの見える産直」。それは、生産者と消費者の食に対する思いを直接結ぶことで、共に幸せを分かちあう「産消直結」への取り組みでした。そして、さらに未来に向けて新たな一歩を踏み出すために。私たちは個の取り組みから生まれた商品に「めぐみ野」という名前を付けました。

ふるさとの豊かな自然が授けてくれる恵み。生産者の方々のたゆまぬ努力によりもたらされる恵み。おいしくて安全な食卓に支えられた健やかな毎日という恵み。そして、つくる人と食べる人がお互いを思いやる心の恵み。恵みに満ちたおいしい幸を、どうぞお召し上がりください。

オリジナルアニメ『トマトになった男の子』のあらすじ／動画企画のねらい

【あらすじ】

トマト嫌いの男の子、好き嫌いなく食べてすくすく育て欲しいというお母さんの思いも知らずに、今日もトマトだけを残して、サッカーボールを持って出て行ってしまふ。サッカーの練習をしていると、ボールが柵の向こうの畑の中に。柵の穴をくぐってボールを見つけた男の子、水たまりに映った自分の姿を見て愕然。なんと男の子はトマトになっていた！途方にくれる男の子がトマトになって出会ったものとは？トマトになった男の子の小さくて温かい冒険がはじまります。

【動画企画のねらい】

『トマトになった男の子』は、みやぎ生協のブランデッド・コンテンツとして制作。みやぎ生協の中でも、顔とくらしの見える産直を掲げ、生産現場を生活者に積極的に公開している商品“めぐみ野”をテーマにしています。野菜嫌いの子どもが“めぐみ野”の畑で農業体験をしたところ、野菜を食べるようになったという実話から着想。良質な生育環境で大切に育てられる“めぐみ野”の野菜たちの様子を、男の子の目線で描いていくことで、どんな思いで野菜が育てられているかを子どもにも分かりやすく伝える親子で楽しめるコンテンツを目指し、みやぎ生協のファンを増やすことを意図しています。またwebで発信することから、日本語ナレーションを入れずに制作し、海外でも“めぐみ野”の取り組み、みやぎ生協の思いが伝わっていくことも願っています。

スタッフリスト

Creative Director 企画&シナリオ	田中淳一[POPS]	制作	POPS/VSQ/happyproject
監督 キャラクターデザイン	田上キミノリ[happyproject]	Art Director	大橋謙讓[ADK]
音楽	野澤美香	Campaign Director	贅田翔太郎[ADK]

アニメーション概要（1/2）



①男の子の食卓



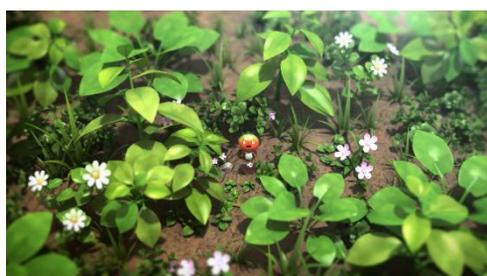
②トマトが嫌いで残してしまいます。



③ボール遊びをしている男の子。
転がったボールを追いかけていると・・・



④野菜畑に迷い込み、水たまりにうつった顔は真っ赤な顔。



⑤男の子はなんと大嫌いな
トマトになってしまっていたのです！



⑥とまどいつつ、仲間を見つけて少し安心。



⑦と、そこに農家のおじさんが現れ、
野菜たちを迎えにきました。



⑧突然訪れた大雨と突風の嵐。
野菜たちは泣きながらとばされる始末。



⑨そこに登場した農家のおじさん。優しく雨粒を拭き、そっと元に戻してくれました。



⑩うだるような暑さの日には、冷たいシャワーを
かけてくれる農家のおじさん。



⑪雪の日には、あたたかいマフラーをまきに来てくれました。



⑫野菜畑をふりかえると、せっせと野菜たちの面倒をみる農家のおじさんの姿が。



⑬あたたかくなって、また友達の野菜たちと一緒にボール遊びをしています。



⑭男の子が家に帰ると、その日の食卓にはまたトマトが並べられています。



⑮転がったボールを追いかけていると・・・



⑯しかしいつものとは違い、笑顔でトマトをたべる男の子。



⑰男の子は元に戻り、あたりは夕暮れ。夢を見ていたのでしょうか。



⑱笑顔でトマトを食べる姿を見てお母さんも大喜び。

動画素材DL先 : <http://goo.gl/w0baCF> PW:miyagi (DL期限 : 9月30日)

画像素材DL先 : <http://goo.gl/AV2ltk> PW:miyagi (DL期限 : 9月30日)

〈本件に関する報道関係様からのお問合せ先〉

みやぎ生協「めぐみ野 : トマトになった男の子」PR事務局 株式会社マテリアル

TEL : 03-5459-5490 FAX : 03-5459-5491 MAIL : at3@materialpr.jp

担当 : 遠藤/柴田(菜) お問い合わせは遠藤(080-3004-0454)迄